

医科歯科連携に関するアンケート（歯科会員）結果

【実施期間】 2018年7月2日～2018年7月31日

【対象者】 歯科会員:651人

【実施方法】 対象者に郵送し、返信用封筒もしくはFAXにて回収。

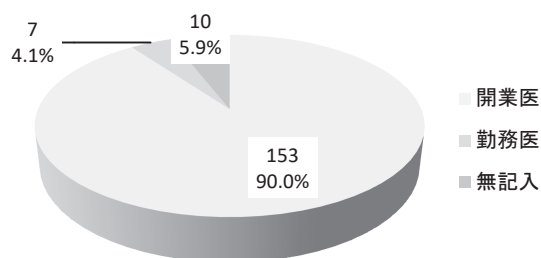
【回収数・率】 170通 (26.1%)

【地区】

	人 (%)		人 (%)
長崎市	70 (41.2)	西海市	3 (1.8)
佐世保市	24 (14.1)	雲仙市	4 (2.3)
諫早市	13 (7.6)	南島原市	7 (4.1)
大村市	9 (5.3)	西彼杵郡	8 (4.7)
島原市	5 (2.9)	東彼杵郡	3 (1.8)
五島市	1 (0.6)	北松浦郡	1 (0.6)
平戸市	3 (1.8)	南松浦郡	3 (1.8)
松浦市	1 (0.6)	県外	0 (0.0)
壱岐市	4 (2.3)	無記入	10 (5.9)
対馬市	1 (0.6)	合計	170 (100.0)

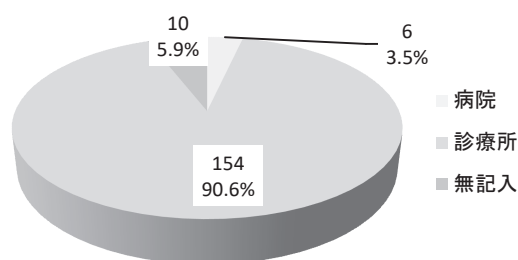
【診療形態】

	人 (%)
開業医	153 (90.0)
勤務医	7 (4.1)
無記入	10 (5.9)
合計	170 (100.0)



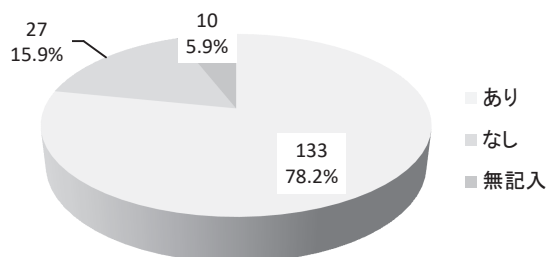
【医療形態】

	人 (%)
病院	6 (3.5)
診療所	154 (90.6)
無記入	10 (5.9)
合計	170 (100.0)



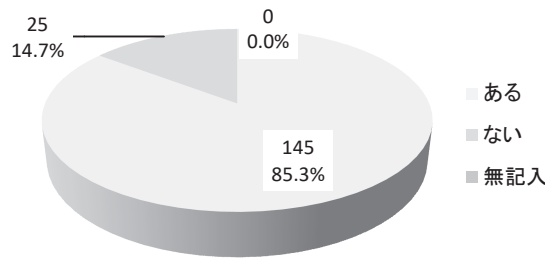
【歯科衛生士の雇用】

	人 (%)
あり	133 (78.2)
なし	27 (15.9)
無記入	10 (5.9)
合計	170 (100.0)



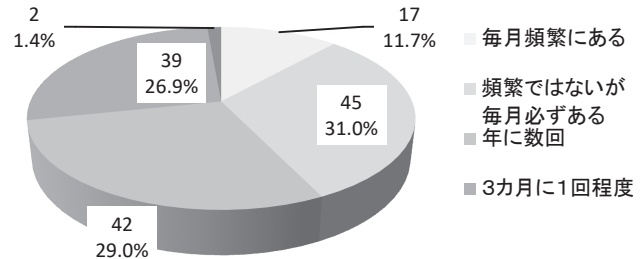
1. 直近1年間で医科に対し、診療情報提供料若しくは診療情報連携共有料を算定したり、または紹介状を書いた経験がありますか

	人 (%)
ある	145 (85.3)
ない	25 (14.7)
無記入	0 (0.0)
合計	170 (100.0)



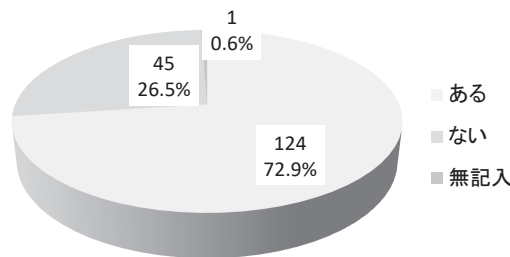
→「ある」と答えた先生はその頻度はどれくらいですか

	人 (%)
毎月頻繁にある	17 (11.7)
頻繁ではないが毎月必ずある	45 (31.0)
年に数回	42 (29.0)
3カ月に1回程度	39 (26.9)
無記入	2 (1.4)
合計	145 (100.0)



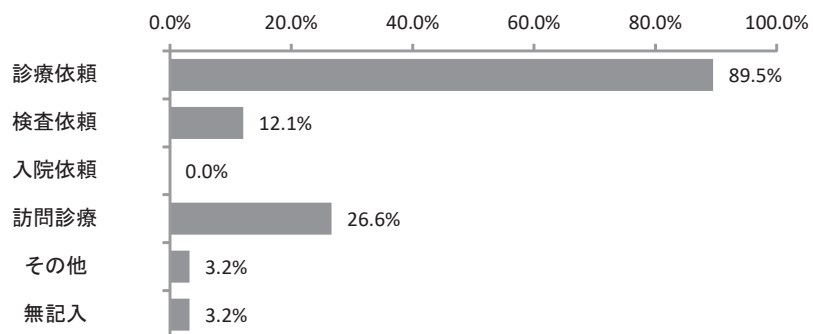
2. 直近1年間で医科からの紹介患者を診療した経験がありますか

	人 (%)
ある	124 (72.9)
ない	45 (26.5)
無記入	1 (0.6)
合計	170 (100.0)



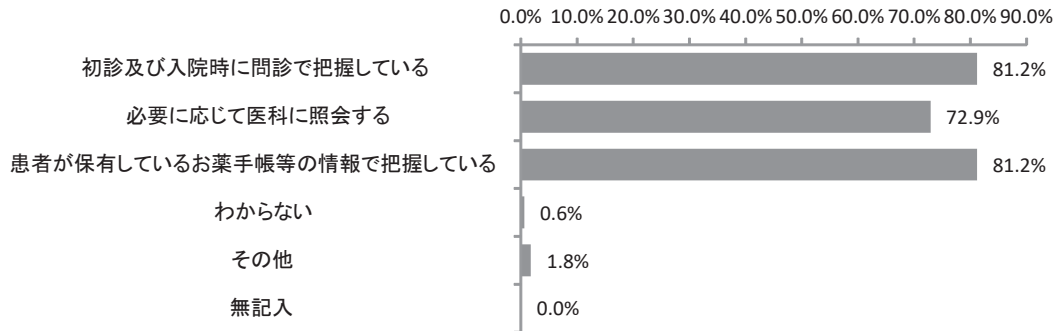
→「ある」と答えた先生はどのような紹介でしたか
(複数回答可) T=124

	人 (%)
診療依頼	111 (89.5)
検査依頼	15 (12.1)
入院依頼	0 (0.0)
訪問診療	33 (26.6)
その他	4 (3.2)
無記入	4 (3.2)



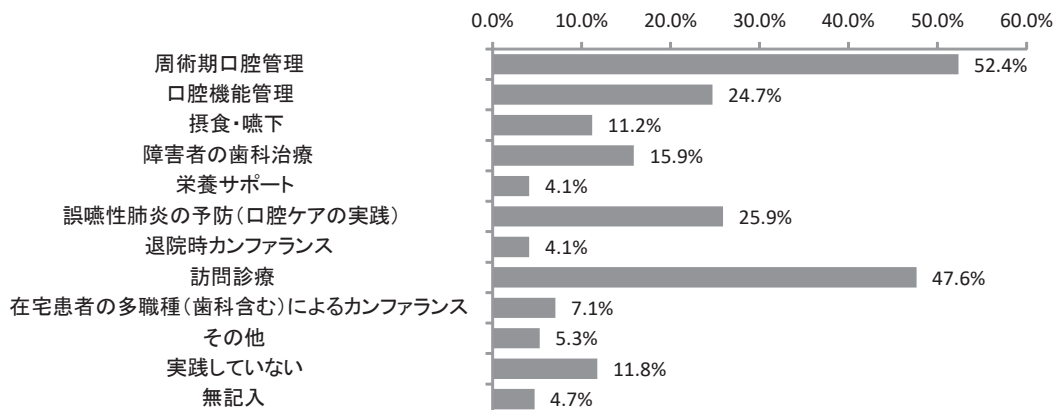
3. 情報提供がない初診患者の全身疾患に関する情報はどのようにされていますか（複数回答可）

	人 (%)
初診及び入院時に問診で把握している	138 (81.2)
必要に応じて医科に照会する	124 (72.9)
患者が保有しているお薬手帳等の情報で把握している	138 (81.2)
わからない	1 (0.6)
その他	3 (1.8)
無記入	0 (0.0)



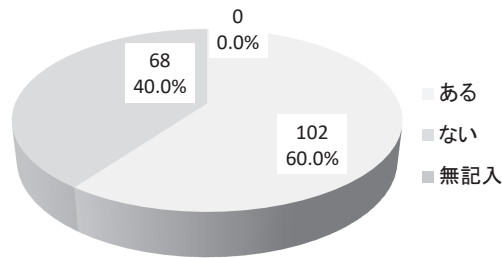
4. 医科からの求めに応じて、実践している医科歯科連携は何ですか（複数回答可）

	人 (%)
周術期口腔管理	89 (52.4)
口腔機能管理	42 (24.7)
摂食・嚥下	19 (11.2)
障害者の歯科治療	27 (15.9)
栄養サポート	7 (4.1)
誤嚥性肺炎の予防（口腔ケアの実践）	44 (25.9)
退院時カンファランス	7 (4.1)
訪問診療	81 (47.6)
在宅患者の多職種（歯科含む）によるカンファランス	12 (7.1)
その他	9 (5.3)
実践していない	20 (11.8)
無記入	8 (4.7)



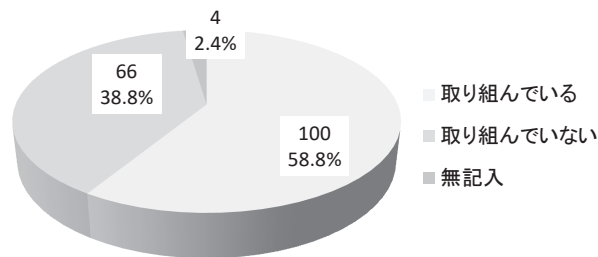
5. 医科から「周術期口腔管理」の依頼を受けた経験がありますか

	人 (%)
ある	102 (60.0)
ない	68 (40.0)
無記入	0 (0.0)
合計	170 (100.0)



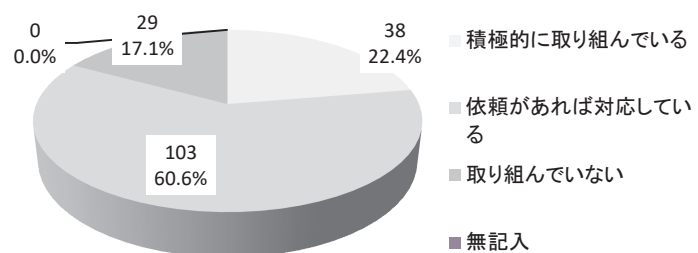
6. 貴院では「周術期口腔管理」に取り組んでいますか

	人 (%)
取り組んでいる	100 (58.8)
取り組んでいない	66 (38.8)
無記入	4 (2.3)
合計	170 (100.0)



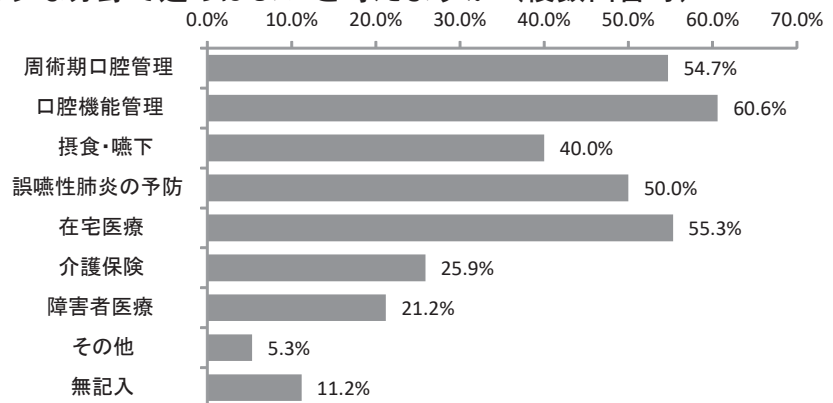
7. 貴院では「在宅歯科診療」に取り組んでいますか

	人 (%)
積極的に取り組んでいる	38 (22.4)
依頼があれば対応している	103 (60.6)
取り組んでいない	29 (17.0)
無記入	0 (0.0)
合計	170 (100.0)



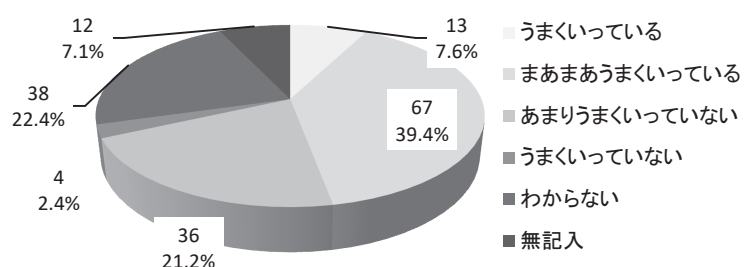
8. 今後医科歯科連携がどのような分野で進めばよいと考えますか（複数回答可）

	人 (%)
周術期口腔管理	93 (54.7)
口腔機能管理	103 (60.6)
摂食・嚥下	68 (40.0)
誤嚥性肺炎の予防	85 (50.0)
在宅医療	94 (55.3)
介護保険	44 (25.9)
障害者医療	36 (21.2)
その他	9 (5.3)
無記入	19 (11.2)



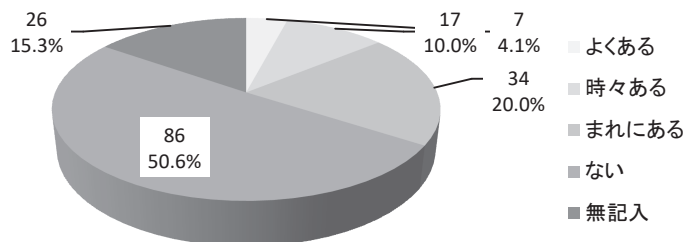
9. 貴院における医科歯科連携はうまくいっていると思いますか

	人 (%)
うまくいっている	13 (7.6)
まあまあうまくいっている	67 (39.4)
あまりうまくいっていない	36 (21.2)
うまくいっていない	4 (2.3)
わからない	38 (22.4)
無記入	12 (7.1)
合計	170 (100.0)



10. これまでの医科歯科連携で困ったことがありますか

	人 (%)
よくある	7 (4.1)
時々ある	17 (10.0)
まれにある	34 (20.0)
ない	86 (50.6)
無記入	26 (15.3)
合計	170 (100.0)



9. 貴院における医科歯科連携はうまくいっていると思いますか

◇うまくいっている理由◇

- ◎連携がうまくいって、医科の方の歯科に対する認識も深い（長崎・勤務医・診療所）
- ◎大学等に紹介した方で、その後の結果等が届くのは患者からの文書で退院後の事が多いので早めに結果を報告して欲しい（長崎・勤務医・診療所）
- ◎双方に点数が追加されるようになったから（長崎・開業医・病院）
- ◎大学への患者紹介めんどくさし。直接、医doctorにTELした方がいい（長崎・開業医・診療所）
- ◎医科の先生が昔と比べ歯科治療（全身疾患と口腔内の関係）についてよく勉強されている、理解がある（長崎・開業医・診療所）
- ◎紹介状を書くのが苦にならない（長崎・開業医・診療所）
- ◎内科の先生の口腔衛生に対する理解がある為（長崎・開業医・診療所）
- ◎患者さんの個人情報も絡んで何回かTELで通じた事もあり「大変だなあ」と実感しました（長崎・開業医・診療所）
- ◎特に困る事が無い（長崎・開業医・診療所）
- ◎紹介先医療機関が早く引き受けてくれる（長崎・開業医・診療所）
- ◎顔の見える関係になっている（長崎・開業医・診療所）
- ◎訪問で情報提供しても一方的で返信は無い。（問い合わせた時は勿論あります）医科から訪問での情報提供は無い（長崎・開業医・診療所）
- ◎特にトラブルも無いので（長崎・開業医・診療所）
- ◎市民病院の場合、歯科衛生士の狩野さんが医師との仲介をはかってくれる為（長崎・開業医・診療所）
- ◎定期的に診療依頼があるので（長崎・開業医・診療所）
- ◎医科の先生が丁寧に対応してくれる。連携を取る先生の顔が分かる付き合いが比較的ある（長崎・開業医・診療所）
- ◎文書で不十分な場合は電話して詳細を確認して問題なく連携出来ていると思う（長崎・開業医・診療所）
- ◎近くの病院やグループホームから訪問診療の依頼をよく頂き、多少は信頼されている様です（長崎・開業医・診療所）
- ◎うまくいく所が多数だが一部うまくいかない所がある（長崎・開業医・診療所）
- ◎診療情報連携のやりとりにより、患者からは聞く事が出来なかった患者の状態を知る事が出来る（諫早・勤務医・診療所）
- ◎患者さんの多くは、全身的な疾患を持っていても、歯科の治療には関係無いと思ってか、こちらに伝えてくれない事が多々ある。診療情報連携共有を行う事で初めて重大な疾患が判明するケースもあり、情報の連携なしに治療を行う事は正直怖いと思っている。（南島原・勤務医・診療所）
- ◎長崎リハビリテーション病院の歯科オープンシステムの登録歯科医院となっている。同級生の個人病院の医師と連携を取っている
- ◎日常的に提携関係にある病院、診療所であり、連絡が行い易い
- ◎循環器科にて手術等予定していたり、手術後の患者に関して観血処置の予定があれば日程等考慮して頂く事が可能であったりする（雲仙・開業医・診療所）
- ◎幸い病院側の配慮があり、順調に思われる（南島原・開業医・診療所）
- ◎自治体の範囲が狭いのでMDとDDSが顔見知りであるので、比較的数据等もやりとりしやすい（開業医・診療所）

- ◎診療情報提供がスムーズに行われているので患者への診療が的確に出来ます（南島原・開業医・診療所）
- ◎三師会の連絡、調整等が以前よりうまくいっている為（壱岐・開業医・診療所）
- ◎町や保健所等が主体となって行っている、多機能向けのセミナー等で知り合った医科の先生と顔の見える関係が出来ている（西彼杵・開業医・診療所）
- ◎大村市、医師会、歯科医師会、薬剤師会、介護支援専門員連絡協議会（ケアマネ）の五者にて協定を結び連携が上手く行えている。他にも歯科衛生士会を始め多職種各団体との連携もあり、順調に体制整備がなされているようです（大村・開業医・診療所）
- ◎①長年在宅歯科医療に取り組んできた事②在宅ケアサークル等に早期から参加して顔の見える関係を築いてきた事③診療情報提供を以前より多く書いて情報収集、情報提供に努めた事（現在は一部、連携共有料）（諫早・開業医・診療所）
- ◎三師会等でコミュニケーションが取れている（壱岐・開業医・診療所）
- ◎医科から紹介がある（北松浦・開業医・診療所）
- ◎すぐに電話で話せる事が多いのでお互い疑問を解決する速度が速い（平戸・開業医・診療所）
- ◎近医の先生に照会状を送ったら大体きちんと返して貰えます（東彼杵・開業医・診療所）
- ◎壱岐市の場合、顔見知りのドクターが多い（壱岐・開業医・診療所）
- ◎仕事以外で顔会わせるとき、積極的に挨拶したりして話せる関係の構築に多少気を遣ってます（五島・開業医・診療所）
- ◎歯科でも全身疾患等をスタッフを含め毎月勉強しているため、医科（特に外科）との救急対応をスムーズにできている（諫早・開業医・診療所）
- ◎丁寧に求めに応じた返答を下さる（諫早・開業医・診療所）
- ◎顔の見える関係をつくる。互いの専門性について理解する努力をする（諫早・開業医・診療所）
- ◎今のところ不都合は聞こえていない。ただ、聞こえていないだけか、ないのかはわからない。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎医科から必要な情報を提供してもらっている。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎同級生に根井明整形外科院長、荒木産婦人科院長、山田脳神経外科武部病院勤務山口内科（下関開業）等相談できる医者が多い。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎地域にある拠点病院内の歯科が頼りになる為。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎書面での回答とTELでの話を主にしているので状況が判断しやすい（佐世保・開業医・診療所）
- ◎佐世保は共済とも総合とも連携うまくとれているので診療情報で質問もしやすいですし、受け入れも多いです（佐世保・開業医・診療所）
- ◎患者の情報についてはくわしく連絡してもらっている（佐世保・開業医・診療所）
- ◎相手の先生と顔見知りなので連絡しやすいと思います。知らない先生だと連絡しにくい感じがある。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎なるべく顔の見える関係を作るよう心がけている。（長崎・開業医・診療所）
- ◎病院をある程度決めている（大村・開業医・診療所）
- ◎以前から紹介されたり、したりしている為と思われる。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎すぐに電話で話せる事が多いのでお互い疑問を解決する速度が速い。（平戸・開業医・診療所）
- ◎必要な情報を提供して頂いています。（長崎・開業医・診療所）

10. これまでの医科歯科連携で困ったことがありますか。困った事例を具体的にお書き下さい

- ◎医科の先生の情報提供が簡単過ぎる内容だった事がある。医科の先生の情報提供が手書きで読めない事があった（長崎・開業医・診療所）
- ◎新規初診患者の全身疾患の状況把握の為、疾患名、投薬、病歴及び抜歯等の観血的処置に際しての注意事項等を診療情報連携共有に係る照会にてお伺いしたところ病名と一回の処方薬のみの回答を頂き、投薬歴や病状が把握する事が出来ず困った事がある（長崎・開業医・診療所）
- ◎先月B P剤治療前に歯科受診するように言われたとの事にて初診来院されたものの、医科より出来れば確認check項目がわかるような用紙(様式)を同封して貰わないと困る（長崎・開業医・診療所）
- ◎往診を依頼を受けるが、処置が出来る場所（ベットの横）と限られている為やり難い（長崎

- ・開業医・診療所)
- ◎問い合わせれば情報はくれるが、詳細についてはなかなか情報を貰えない。特に感染症の有無や心疾患の発作の既往等の重要事項、我々は在宅血処置行う事が多いので感染の有無は重大です（長崎・開業医・診療所）
- ◎病院が診療所に何を求めているのかが分かりにくい事があった（周術期口腔管理なのか単なるお知らせなのか）（長崎・開業医・診療所）
- ◎私の勉強不足の為、医科の専門用語や内服薬が分からない時がある。しかし現代は大変便利になりスマホ等で簡単に調べられる（長崎・開業医・診療所）
- ◎抜歯前に内科主治医に現在の病状及び抜歯の可否につき御教示をと連絡状を書いたが侵襲の程度が分からないので答えられないとの返事を1度だけ貰った。特に患者の状態が悪いわけでもなく簡単な抜歯だったのですが…。そんな冷たい事を言わないでーと思いました（長崎・開業医・診療所）
- ◎返事が来ない。依頼と違う事をする（長崎・開業医・診療所）
- ◎診療情報提供に対する返信が無い時がまれにある。（忘れているのかもしれない）（諫早・開業医・診療所）
- ◎情報提供を求めたとき、興味本位に根掘り葉掘り問い合わせをされたと誤解されたこと（諫早・開業医・診療所）
- ◎返信がこない（佐世保・開業医・診療所）
- ◎返事がなかなか来ない時がある。専門用語がわからない時がある。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎1、2件は全く音沙汰無しのところもありますが。全く応答なしだとこちらも困ります（東彼杵・開業医・診療所）
- ◎こちらからの照会の文書に対して、患者に口頭で伝えられることがある（佐世保・開業医・診療所）
- ◎病状照会の内容について、どの程度の詳しさが必要かを問われる時説明に困る。また、病状照会状を書くのが、医科の先生の負担（迷惑）になっていると感じることがある。（長崎・開業医・診療所）
- ◎医科からの情報や上記8の依頼など歯科医療等に関して必要性を重んじていないか感じられていない（医科の先生方が）（島原・開業医・診療所）
- ◎医科のDrから返事を貰えない、あるいは『何故必要か？』と協力して貰えない事がある（南島原・勤務医・診療所）
- ◎癌治療予定の患者が歯科で診て貰えたとのDrの口頭指示のみ文書もなしで来院されるケース、情報提供と依頼をきちんと行って欲しい（諫早・開業医・診療所）
- ◎患者の病状がよくわからない（南松浦郡・開業医・診療所）
- ◎骨粗鬆症でB P製剤を服用中の患者の処置について（長崎・勤務医・診療所）
- ◎B P製剤の取り扱いについて（諫早・開業医・診療所）
- ◎周術期～の点数の取り方がよくわからない（長崎・開業医・病院）
- ◎周術期口腔管理の算定対象に該当しないものばかり依頼されています（平戸・開業医・診療所）
- ◎大学紹介センターがいま、どちらにも連絡出来ず（長崎・開業医・診療所）
- ◎義歯作製後の調整が何回も必要になる事がある。特に下顎総義歯
- ◎o p e日が目前に迫っている為に十分な口腔ケアが出来ないケースがある（南島原・開業医・診療所）
- ◎来週手術でそれまでにと言われても、出来る事を出来るだけやるしかない（佐世保・開業医・診療所）
- ◎入院までの日数が短く（1週間）、抜歯などの処置を行う期間的余裕がない（対馬・開業医・診療所）
- ◎医科に入院される前の診療依頼が来ますが、診療を複数回行わなければいけない事があり、入院に間に合わないことがあります。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎口腔管理を依頼されてから手術までの期間が短すぎて不十分になる（雲仙・開業医・診療所）
- ◎予約日、時間等の調整（佐世保・勤務医・診療所）
- ◎中核Hpから来て情報を確認するとエラそうに威張る、医者がときどきいて、しかもかたくなで、とりつくしまが無い（開業医・診療所）
- ◎専門的紹介先が市内に無い場合（壱岐・開業医・診療所）
- ◎保険上、3カ月に一度を連携してもいいことになっているが定期での問い合わせはやめてく

- れと言われた。切手代がもったいないと言われた（南島原・開業医・診療所）
- ◎急な対応になる事が多く必要な書類算定点数等が分からない（諫早・開業医・診療所）
 - ◎患者様が勝手に休薬している事がある（例えば抜歯の時など）（南島原・開業医・診療所）
 - ◎事例が少なく医科からの依頼ではなく患者さんの家族等からの依頼である為か？病院等の入院患者の訪問歯科診療した際に、病院等から患者さんの情報提供や歯科診療への理解や協力がまだ得られにくいと感じることが多かった（島原・開業医・診療所）
 - ◎大きな病院だと担当者がよく変わるので情報の伝達が上手くいかない（島原・開業医・診療所）
 - ◎医科と歯科とのギャップをお互いのスタッフ間がとれていない事など（諫早・開業医・診療所）
 - ◎内服薬の投与で口腔内への影響や変化を十分理解して頂いていないと感じることが多い（長崎・開業医・診療所）
 - ◎理解力がない、医科も歯科も。お互い情報や判断力を基準化するべき。（佐世保・開業医・診療所）
 - ◎特に糖尿病高血圧、骨粗鬆症には気を使いますが、相談するとドクターは丁寧にやさしく対応してくれ感謝し助かってます。（佐世保・開業医・診療所）
 - ◎骨粗鬆症の薬を服用されている人の治療については、外科処置抜歯等悩むことが多い。（佐世保・開業医・診療所）
 - ◎認知症等の公営の要介護者で、訪問診療での対応が不可能な場合、介護者の諒解が得られず、治療を断念したことがあった。その際、医科主治医から一言、介護者へ治療の必要性を説明してもらっていたらと思ったことがある。（佐世保・開業医・診療所）
 - ◎医師と話したかったのに看護師の主観で話されたこと（平戸・開業医・診療所）
 - ◎医師と話したかったのに看護師の主観で話された事（平戸・開業医・診療所）
 - ◎紹介された患者の、フォローが出来ていない。（長崎・開業医・診療所）

11. 歯科医科連携に関する要望や意見等がありましたら自由にお書き下さい

- ◎医科歯科合同の症例検討会を年に数回行った方が良いと思う（長崎・勤務医・診療所）
- ◎定期的に医科の先生方とお会いするような機会があったら良いのではないかと思います（長崎・開業医・診療所）
- ◎近隣同士で話ができるような機会が欲しい。（長崎・開業医・診療所）
- ◎もっと気楽にどんな小さい事でも相談しやすいよう歯科からもアプローチが必要と思います（佐世保・開業医・診療所）。
- ◎B P 製剤や抗血栓薬等服用されている方の抜歯等について薬を止めるのか、期間は等D r によって見解が異なる事がある（長崎・勤務医・診療所）
- ◎ビスホスホネート製剤やデノスマブ等製剤を投薬する際に、まず歯科治療を勧めて頂きたい。それと、お薬についての説明（副作用：BRONJ、DRONJ）をして頂きたい。当院の患者さんで薬の説明、副作用について説明を受けていないという方がほとんどです（長崎・開業医・診療所）
- ◎難しい（長崎・開業医・診療所）
- ◎歯科医院では血液、生化学検査を行い難いのでオンラインで把握出来ないか（長崎・開業医・診療所）
- ◎周術期や訪問の算定の仕方がわからない（長崎・開業医・診療所）
- ◎共通の保険、介護点数が増えると取組みやすくなると思う（長崎・開業医・診療所）
- ◎連携したいと思っても、それぞれから他科の中身が見えず、どこに連携の要望を出しているのか分からない感じがあります。近くで訪問診療に出掛けたいけれど依頼が無い（長崎・開業医・診療所）
- ◎医者サイドで、あまりやる気がないようです。地元での勉強会でも（多職種）医者のみ来ないのはよくあること。（佐世保・開業医・診療所）
- ◎特にない。相手に連携に対する必要性や興味が無ければどうしようもないので（長崎・開業医・診療所）
- ◎医師の歯科に対する関心が少ない。もっと連携すべきであり、その癖をつけとかなないと、2060年はもっと苦勞する。今が良ければ良いと思う医療人が多く、将来を見据えて、後輩や子孫にスムーズにバトンタッチする姿勢が見られないから残念と思う。（佐世保・開業医・診療所）

- ◎医科（MD）に歯科（DDS）との連携も必要な事を教え込んで欲しい。体をいじくるのは医科（MD）だけでは無い！！（開業医・診療所）
- ◎人を診るという教育から改善が必要だと思う。連携、連携と言っているが形だけの物になっていくと思う（長崎・開業医・診療所）
- ◎掛かり付け歯科医師の範疇で連携が進んでいる様でなによりです。現状患者中心に歯科分野での貢献をサポートする多種分野の連携のシステム化が必要になるのではないかと。ご検討の程宜しくお願い致します。（長崎・開業医・診療所）
- ◎医科に対する情報提供は、歯科における限られた診療、治療に対する情報提供なので、数例の例文を提示して頂けたらと思います（長崎・開業医・診療所）
- ◎人手不足で衛生士の補充が上手くいかず、訪問診療に連れて行けない事がある。入院先で入れ歯を誤飲誤嚥するのが心配と外している間に、入院が長期に及び、退院したら入れ歯を全く使えなくなりリハビリも上手くいかず非常に困りました（長崎・開業医・診療所）
- ◎誤嚥性肺炎の予防において、私達歯科は口腔ケアをすれば良いと考えがちであるが、口腔ケアは一つの方法ではあるが、全部ではなく咳反射を促す内服薬等もあり、色々教えて貰いたい。宜しくお願い致します（長崎・開業医・診療所）
- ◎心疾患、脳疾患患者等の医科からの歯科受診をすすめて欲しい（佐世保・勤務医・診療所）
- ◎書類を書くのが面倒（私を含めて）二人しか居ない。TELがお互いしづらい（忙しいので）（開業医）
- ◎しっかりと地域における懇親を持ち、スタッフ間の連携も持たないとできないと感じます（諫早・開業医・診療所）
- ◎歯科、医科どちらにおいても連携に対する理解、必要性をより啓蒙して貰いたい（南島原・勤務医・診療所）
- ◎摂食、嚥下リハと歯科治療、口腔ケアは分けて考えた方が良いのでは？一般の開業医は保存、補綴、口腔ケアまでの対応とし、摂食、嚥下は大学や専門歯科医で対応すべきと思う
- ◎今後、歯科医師会が地域歯科医療連携室を開設するとの事ですので期待しております（大村・開業医・診療所）
- ◎医師の方に口腔衛生、口腔機能の役割、全身への影響に対する理解を深めて頂き、診察の中で一度は口の中を見る事を必須にして1行だけでも記録に留めてほしい（不衛生か否か、現在歯多いor少ない、義歯有、無、等、その他）（諫早・開業医・診療所）
- ◎医科よりop e前の感染予防の依頼は増加してきている。産科や整形外科、糖尿病の患者様に対して医科からの歯科受診を促すように頂ければ助かります（雲仙・開業医・診療所）
- ◎以前より口臭で医科に照会していた、今回は加算がついて当然と思っているが。医科は情提（I）で算定するのだが、縛りがあるのか出したがらない。基本患者は歯科は関係ないと思って自分の状態を話さない、又は知らない。今回医科からの返信でびっくりする事が多い、医科も連携料120点ないのか？点数の高い方の情提（I）でなく適時歯科に出せる方を選ぶべきだ（南島原・開業医・診療所）
- ◎言葉としては医科歯科連携の方が宜しいのではと思っております。と申しますのは、歯科は元々医療の一部門であることは確かであり、明治以降の国の政策や教育の課程に於いて大きな隔壁ができてしまい、又お互い干渉しないことが暗黙の了解とされてきて、更に上下関係にまで到ってきてしまったというような歪んだ感覚すら持つてしまうのですが、元々口腔も全身の一部であり口腔内の疾病や機能、環境が全身に影響を及ぼすというエビデンスが近年多数報告されてきたことを背景に、医科歯科連携がやっと注目され重要視されるようになってきていると思っており、簡単には医科歯科連携はやはり困難であると思うのですが、連携が進まなければ一番困るのは明らかに患者や国民ですので、私が考える方策としては、財源的問題はあるが、国立・公立病院のすべてに歯科を常設し先ず入院患者に対する医科歯科連携を実施し、そして医学部、歯学部での学生教育に於いても知識の共有、顔のみえる関係を構築していく為にも少なくとも3年または4年時までは同じ教室での授業を実施していく等の体制の整備が必要ではと思いますが如何でしょうか？でもかなり困難な事でしょうね！（島原・開業医・診療所）
- ◎感情のコントロールをどうするか、まず医師に講習すべき。周囲のスタッフはかなり気を遣っている。（五島・開業医・診療所）
- ◎内科疾患や内服薬の影響で、口腔内の疾患を引きおこすことを理解して頂いたら、医科から歯科への治療紹介が増えるでしょう。その逆もあると思います。医科歯科連携は今後、さらに重要になると思います。（長崎・開業医・診療所）